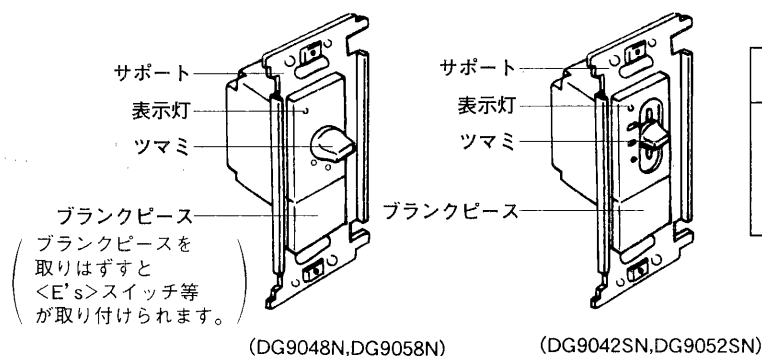
TOSHIBA

東芝電球調光器取扱説明書<コントルクス®>

DG9048N、DG9058N(ロータリー式)、DG9042SN、DG9052SN(スライド式) SL-COLOR

このたびは、東芝電球調光器<コントルクス>をお買い上げいただきまして、まことにありがとうございました。
お求めの<コントルクス>を正しく使っていただくために、この取扱説明書をよくお読みください。
お読みになったあとも必ず保存してください。

(表示灯付です。ツマミを「切」の位置にすると点灯します。ただし同一回路にスイッチがあり、そのスイッチが切れている場合は点灯しません。ブランクピース付です。)

各部のなまえ

⚠警告 発熱、焼損、火災の原因となります。

- ●結線は電線を確実に奥まで差し込んでください。
- ●電線はまっすぐな1.6mm、2mm銅単線を使用してください。まがった電線およびより線は使用しないでください。
- ●負荷容量を超えて使用しないでください。

特にご注意を

①この器具は、白熱電球専用です。蛍光ランプや水銀ランプなどには使用できません。
②適合プレート以外のプレート(特に金属製プレート)を使用すると熱くなりますのでおやめください。
③白熱電球の適合容量は右表のとおりです。

形　名	コントルクスを1台設置する場合	コントルクスを連接設置する場合	注　意
DG9048N DG9042SN	40ワット ～400ワット	40ワット ～320ワット	1灯あたり100ワット以下の電球をご使用ください。
DG9058N DG9052SN	40ワット ～500ワット	40ワット ～400ワット	

※適合容量をこえて使用すると温度が上昇し、こわれます。
※1灯あたり100ワット以下の電球をご使用ください。
(100ワットをこえる電球を使用しますと、電球が寿命のとき大電流が流れ、半導体がこわれます。)
④工事の際は、必ず電源を切り、ツマミを「切」の位置にしてから行ってください。
⑤電源と並列に接続しないでください。またブレーカーなどのトリップテストのため、負荷側を短絡しないでください。一瞬の短絡で半導体がこわれます。

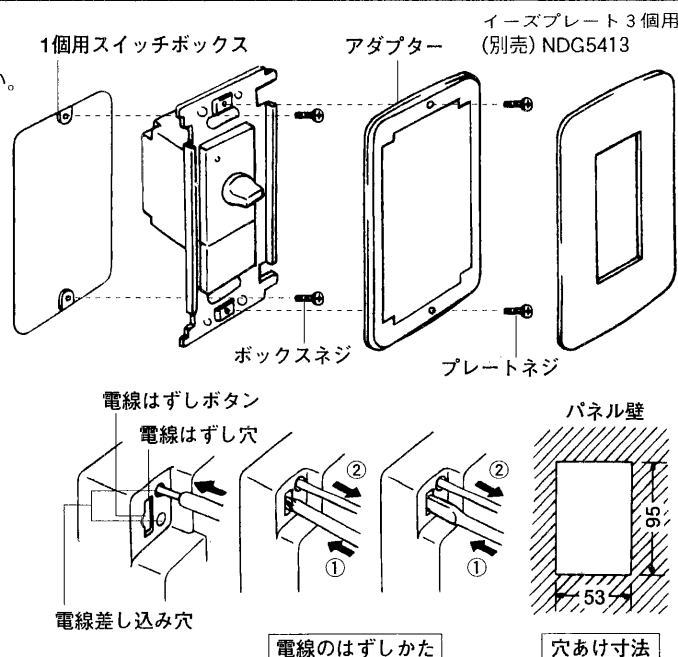
取り付けかた

① **電線を接続します。**
- ●電線の被ふくをストリップゲージに合わせて14mmむいてください。
- ●電線は確実に奥まで差し込んでください。
- ●電線はΦ1.6mm、Φ2.0mmのCu(銅)単線をご使用ください。

② **スイッチボックスに取付けます。**
- ●ボックスネジでサポートをスイッチボックスに固定します。
- ●プレートネジでアダプターをサポートに固定します。
- ●プレートをアダプターにはめ込みます。

○ **電線をはずす場合**
- ●電線はずし穴にドライバーを強く押し込みます。
　プラスドライバーも使えます。
- ●電線を引き抜きます。

※この器具は、1個用スイッチボックスに取り付けてください。
パネル壁に取り付けるときは、取り付け穴をあけパネル押え金具(NDG4322,NDG4332,NDG4361,NDG4364,NDG4365)をご利用になるか、木ねじで取り付けてください。
※浅形1個用スイッチボックスに取り付け、VVFケーブルが配線しにくい場合は、外装を長くむき配線してください。

電線のはずしかた　　穴あけ寸法

お客様へ

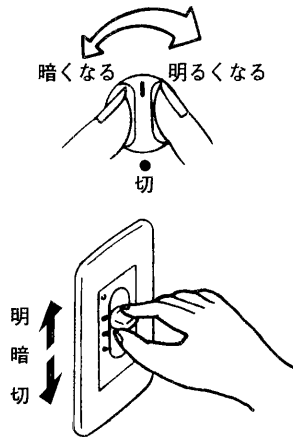
この器具の取付工事は必ず電気工事店に依頼してください。
一般の方の工事は法で禁じられています。

工事店様へ

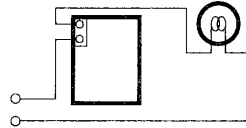
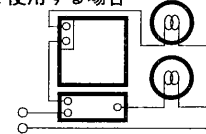
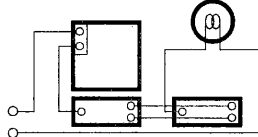
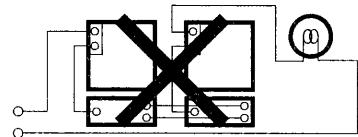
工事が修了しましたら、この説明書は必ずお客様にお渡しください。

使いかた

暗くなる
明るくなる
切

明
暗
切

配線のしかた

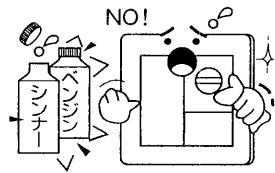
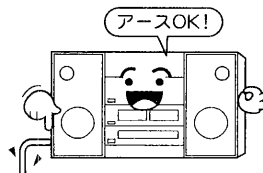
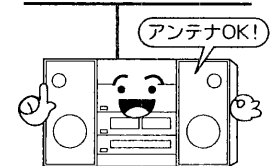
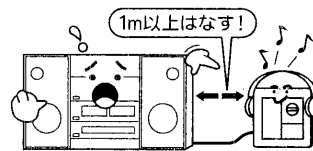
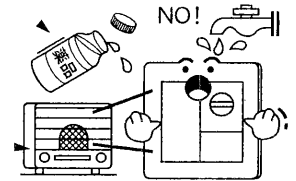
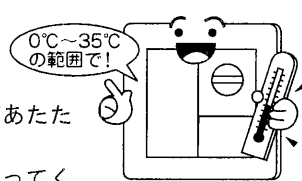
●ブランクピースを取りはずすと<E's>スイッチ等が取り付けられます。
●<コントルクス>から電源線の送りはできません。スイッチから送ってください。

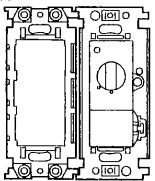
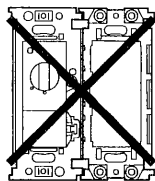
●調光器のみで使用する場合

●調光器と片切スイッチを別回路で使用する場合

●調光器と3路スイッチを組み合わせて使用する場合

●注意<コントルクス>2台による3路結線はできません

ご注意とお願い

①この器具は、屋内専用で0℃～35℃の範囲で使用するように設計されています。
つぎの場所には、取り付けないでください。性能が低下するばかりでなく故障のもとになります。
●ストーブなどの暖房器具の真上やその付近。
●浴室など、特に湿気の高いところ。
●有毒ガスや、ほこりが特に多いところ。
●水や、薬品がかかるおそれのあるところ。

②ご使用中に、わずかなうなり音が発生したり、ツマミやプレートがあたたかくなりますが、異常ではありません。
③消灯するときはつまみを完全に「切」の位置まで回して、電源を切ってください。「切」にしないと消灯しても電流は少し流れます。
④電球を交換するときは、ツマミを「切」の位置まで回して、電源を切ってください。
⑤この器具は雑音防止設計になっていますが、ラジオやステレオなどの音響機器に雑音障害をおよぼす場合があります。
そのときは、次のような対策をしてください。
●<コントルクス>と音響機器およびアンテナ、アース線はできるだけ(1m以上)はなしてください。
●音響機器にアースを取り付けてください。
●有効なアンテナを張ってください。

⑥すでに同じ回路に調光器が入っている場合、または、照明器具に調光器が内蔵されている場合は、使用できません。
⑦プレートやツマミが汚れたときは、やわらかい布か、ぬるま湯を浸した布をよくしぼってからふいてください。器具をいためますのでガソリン、ベンジン、シンナー、アルコールなどの薬品でふかないでください。

アースOK!
NO!
ベンジン
シンナー

●コントルクスと絶縁ワンタッチサポート(NDG4302)とを連設する場合のご注意
①コントルクスと絶縁ワンタッチサポート(NDG4302)とを連設する場合は、必ず、絶縁ワンタッチサポートの右側に設置してください。
ワンタッチサポートの左側に設置することはできません。

絶縁ワンタッチサポート

右側はOK!

左側は不可

修理サービス

アフターサービスについてご不明な点並びに修理に関するご相談は、お買い上げの販売店(工事店)または東芝家電修理ご相談センター（0120－1048－41：フリーダイヤル）にお問い合わせください。その際は器具の形名、お買い上げ時期をお忘れなくお知らせください。

仕　様

形名	DG9048N	DG9042SN	DG9058N	DG9052SN
定格電圧	AC100V		AC100V	
定格周波数	50Hz、60Hz共用		50Hz、60Hz共用	
適合負荷容量	白熱電球　40W～400W		白熱電球　40W～500W	
調光範囲	0～100%連続		0～100%連続	
使用周囲温度	0℃～35℃		0℃～35℃	
適合スイッチボックス	1個用スイッチボックス (JISC8337)		1個用スイッチボックス (JISC8337)	

東芝ライテック株式会社　電材機器部　〒140-8660　東京都品川区南品川2-2-13（南品川JNビル）

お客様はお読みになったあとも必ず保存してください。